

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

博士後期課程 教員研究分野一覧

<障害科学学位プログラム>

研究分野	教 員 名	研 究 内 容
視 覚 障 害 学	○柿澤 敏文	弱視児(者)の視覚情報処理、眼球運動、視覚障害原因、視覚障害教育の国際比較
	○宮内 久絵	視覚障害教育、通常の学校における低発生頻度障害児童生徒の支援に関する質的研究
聴 覚 障 害 学	○小渕 千絵	聴覚障害児者の聴覚心理学的研究、聞き取り困難(LiD/APD)の評価と支援に関する研究
	○左藤 敦子	聴覚障害児の言語発達に関する心理学的研究、聴覚障害児に対する教育的支援
知的・発達・行動障害学	○小島 道生	知的障害児及び発達障害児の自己に関する研究、ダウン症児者の発達支援に関する研究
	*2○野呂 文行	知的・発達障害児者を対象とした応用行動分析学
	○米田 宏樹	知的障害児者の教育・福祉史、知的障害教育のカリキュラム開発、インクルーシブ教育制度
	○魚野 翔太	神経発達症児・者の社会認知機能に関する認知心理学的・神経科学的研究
	○岡崎 慎治	知的障害児及び発達障害児の注意機能に関する生理心理学的研究
	○佐々木 銀河	青年期・成人期の発達障害者の修学・就労支援、障害学生支援、支援技術やICTの活用、教育・福祉施設における組織行動マネジメント
	○丹 治 敬之	発達障害児の学習支援、読み書き発達、ICT活用、自己調整学習、応用行動分析学
	松田 壮一郎	自閉スペクトラム症幼児に対する早期発達支援、テクノロジーを活用した対人相互作用の計測と支援
運動・健康障害学	*1○竹田 一則	病弱児者における医療、生理・心理学的研究障害のある学生の修学支援における合理的配慮に関する研究
音声・言語障害学	○宮本 昌子	流暢性障害(吃音、クラタリング)のアセスメントと支援方の開発。言語発達障害、場面緘黙の指導・支援法の検討
	飯村 大智	吃音・流暢性障害のメカニズムや支援に関する音声言語・生理・心理学的研究
障 害 原 理 論	○岡 典子	障害者教育・福祉史、障害と社会、インクルーシブ教育の国際比較
障 害 福 祉 学	名川 勝	障害者の地域生活、権利擁護、意思決定支援、障害学生支援
	○森地 徹	知的障害者の地域生活支援、意思決定支援、セルフアドボカシー

○印は研究指導担当教員

(注)*1 の教員は、令和8年度をもって退職予定であるため、指導教員には指名できません。

*2の教員は、役職上の定めにより、令和7年度入試、令和8年度入試において希望指導教員とすることができません。

・上記の他に研究指導が可能な副担当教員もいますので、必要に応じて問い合わせてください。

・出願にあたっては、志望する教員と必ず事前に連絡をとってください。各教員の連絡先アドレスは、障害科学学位プログラムのウェブサイト(<https://www2.human.tsukuba.ac.jp/ids/disability-dp/list>)を参照してください。

・研究分野・内容に関する問い合わせ先は、障害科学学位プログラムアドレス: dsdc#@human.tsukuba.ac.jp(メールを送信する前に「#」を削除してください。)です。